

徳島県「第91回国際協同組合デー」 記念講演会のご案内

参加費無料

記念講演テーマ

「広島への原爆投下、核兵器をめぐる
世界の情勢と平和市長会議の取組み」

講師 公益財団法人広島平和文化センター
常務理事 湯浅敏郎氏

日時

7月3日(水) 10:00~12:00

場所

あわぎんホール 5階小ホール

国際協同組合デーは、全世界の協同組合員が心をつ
にして協同組合運動の発展を祝い、平和とより良い生活
を築くために運動の前進を誓いあう日で、毎年7月の第
1土曜日と定められています。

徳島県内ではJA、漁連、森林組合、生協連が国際協
同組合デーを記念して持ち回りで取組みを行っています。
今年は生協連が企画しています。

国際協同組合同盟（ICA）の第9回グラスゴー大会では「平和
が協同組合の発展に不可欠であり、協同組合の発展が世界平和の保
証でもある」旨の平和決議が満場一致で採択されています。協同組
合運動と平和は切り離せません。

日本の協同組合運動の指導者として活躍した賀川豊彦は、ノー
ベル平和賞の候補になるなど平和運動でも大きな功績を残しました。

2015年のNPT（核拡散防止条約）の再検討会議を2年後に
控え、核兵器をめぐる情勢、核兵器禁止条約締結に向けた動き、国
際的に進む平和市長（首長）会議の運動など、改めて平和について
考えてみます。

※公益財団法人広島平和文化センター

（会長 松井一寛広島市長）

設立目的

広島への被爆体験を根底にすえ、その継承を図るとともに、国
内外の平和研究機関、関係団体等と連携し、全人類的な視野に
立って、平和思想の普及と国際相互理解・協力の増進を図り、
もって世界平和の推進と人類の福祉の増進に寄与することを目
的とする。広島市の平和祈念資料館などを運営しています。

お問い合わせ 徳島県生協連 TEL088-698-0505